



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日 東

上場会社名 サクサホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 6675 URL <https://www.saxa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長谷川 正治 (TEL) 03-5791-5511
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,674	5.9	1,121	8.4	1,108	8.4	752	30.4
2019年3月期第3四半期	27,069	4.4	1,034	224.6	1,022	234.3	577	468.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 894百万円(252.0%) 2019年3月期第3四半期 254百万円(△52.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	128.89	—
2019年3月期第3四半期	98.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	38,950	24,557	62.5
2019年3月期	40,547	23,961	58.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 24,355百万円 2019年3月期 23,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.3	2,500	33.0	2,500	30.3	1,000	11.1	171.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,244,962株	2019年3月期	6,244,962株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	403,896株	2019年3月期	403,069株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,841,663株	2019年3月期3Q	5,842,963株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、内需は底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、製造業を中心に景況判断は悪化傾向との見方が増加してきており、また、海外経済においては、米中の通商問題や香港の条例改正案に対する抗議活動の長期化、米国とイランの対立激化等による地政学的なリスクに一層の留意が必要な状況となっております。

このような経済環境の中で、当企業グループは、「持続成長可能な事業への転換」および「あるべき姿に向けた収益構造への変革」を基本方針とし、基本方針実現に向け「事業構造の再構築」および「経営基盤の強化」の諸施策に継続して取り組まれました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、オフィス向けキーテレホン市場の想定以上の減速に伴うOEMを含むキーテレホンシステムの受注減少はありましたが、集中事業であるネットワーク機器および映像機器の受注増加、加えて、消費税法等の改正に伴うアミューズメント市場向けのカードシステムおよび加工受託している部品の受注増加などにより28,674百万円（前年同期比1,605百万円増加）となりました。利益面では、売上増加に伴う利益の増加等で経常利益が1,108百万円（前年同期比85百万円増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、752百万円（前年同期比175百万円増加）となりました。

なお、中期経営計画で掲げた集中事業および新規事業の売上高構成比率の目標値30.0%（2020年3月期）に対して、当第3四半期連結累計期間の売上高構成比率は、24.8%（前年同期比1.4%増加）となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、17,103百万円（前年同期比5.7%増加）となりました。これは、OEMを含むキーテレホンシステムおよびセキュリティ機器の受注減少はありましたが、期首から提供を開始したOEMオフィスゲートウェイを始めIPネットワーク製品・サービスのラインアップ強化策の実施によりネットワーク機器の売上が増加したこと、加えて、特定分野に注力したシステムインテグレーション事業および車両ナンバー認識システムなどの映像システムの売上がそれぞれ増加したことなどによるものです。

② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、11,571百万円（前年同期比6.3%増加）となりました。これは、生産受託の受注減少はありましたが、アミューズメント市場向けのカードシステムおよび加工受託している部品などの売上が増加したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ596百万円増加し24,557百万円、総資産が1,596百万円減少し38,950百万円となったことにより、自己資本比率は62.5%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、たな卸資産が1,124百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が回収により2,418百万円、現金及び預金が借入金の返済などにより254百万円減少いたしました。

固定資産では、無形固定資産が償却などにより106百万円減少し、投資その他の資産は投資有価証券の増加はありましたが、繰延税金資産の減少などにより118百万円減少いたしました。

負債では、借入金が409百万円、支払手形及び買掛金が363百万円、未払金が473百万円、それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2019年5月28日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,199	6,945
受取手形及び売掛金	11,192	8,773
商品及び製品	1,447	1,972
仕掛品	649	1,228
原材料及び貯蔵品	2,577	2,597
その他	328	579
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	23,392	22,093
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,617	7,617
その他(純額)	1,587	1,514
有形固定資産合計	9,205	9,132
無形固定資産		
ソフトウェア	2,294	2,188
のれん	0	0
その他	39	39
無形固定資産合計	2,333	2,227
投資その他の資産		
投資有価証券	4,015	4,246
その他	1,735	1,384
貸倒引当金	△135	△134
投資その他の資産合計	5,615	5,497
固定資産合計	17,155	16,857
資産合計	40,547	38,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,888	5,525
短期借入金	1,725	1,644
未払金	959	485
未払費用	1,237	831
未払法人税等	405	38
未払消費税等	383	285
役員賞与引当金	10	-
製品保証引当金	173	189
その他	323	587
流動負債合計	11,107	9,587
固定負債		
長期借入金	1,694	1,366
繰延税金負債	416	404
退職給付に係る負債	2,643	2,339
役員退職慰労引当金	90	60
その他	633	635
固定負債合計	5,478	4,805
負債合計	16,585	14,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,023	6,023
利益剰余金	7,279	7,739
自己株式	△1,247	△1,249
株主資本合計	22,891	23,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	481	683
為替換算調整勘定	△21	△19
退職給付に係る調整累計額	413	340
その他の包括利益累計額合計	874	1,004
非支配株主持分	196	202
純資産合計	23,961	24,557
負債純資産合計	40,547	38,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	27,069	28,674
売上原価	19,523	20,870
売上総利益	7,546	7,803
販売費及び一般管理費	6,511	6,682
営業利益	1,034	1,121
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	83	101
為替差益	12	7
その他	43	58
営業外収益合計	142	169
営業外費用		
支払利息	36	23
持分法による投資損失	83	130
その他	33	28
営業外費用合計	153	182
経常利益	1,022	1,108
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	13	4
固定資産売却損	0	-
事業構造改善費用	72	-
特別損失合計	85	4
税金等調整前四半期純利益	937	1,105
法人税、住民税及び事業税	174	99
法人税等調整額	183	241
法人税等合計	357	341
四半期純利益	579	764
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	577	752

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	579	764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△273	202
退職給付に係る調整額	△5	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	1
その他の包括利益合計	△325	130
四半期包括利益	254	894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	252	883
非支配株主に係る四半期包括利益	2	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。